

淡路地域（南あわじ市）^{しとあり} 倭文
 連合自治会倭文地区 代表 安田日出穂

< 基礎データ >

人口：1,798 人 高齢化率：26.7%
 世帯数：597 戸 面積：27.8k²



薫陶の郷



農家民宿きたや

【地域の特徴】

淡路島のほぼ中央部(旧緑町)に位置する農村。県の多自然居住重点推進地域に指定されている

【地域の資源】

薫陶の郷（自炊型農村体験民宿）、農家民宿きたや等

【これまでの取組】

田舎暮らし相談会、どぶろく倭文の製造、市民農園、みかんの木オーナー制度等

【計画策定の方向】

放棄農地を交流事業で有効活用する方策の検討

- ・地域づくり組織の構築（NPO と区長会の協働による「ふるさとづくり委員会」の設置）
- ・空き家の宿泊施設、農業体験の機会づくり（企業・新興住宅地との農業交流）
- ・地域にあった農産物の生産・販売検討（交流事業と農家所得の上積み）

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・多自然地域交流拠点整備支援事業を活用した「薫陶の郷」の整備、みかんの木オーナーなど実績のある地域の NPO ふるさと応援隊との協力関係を深めた地域づくり。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・NPO の独自性も生かして、地域の計画に NPO の取組を盛り込んでいくことも考えて欲しい。

資源活用のイメージ

地域興し
都市農村交流
ライフスタイルの自然化
持続可能な暮らし
地域資源の活用